

ハローワーク白山 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

当所では、就職件数、充足件数の目標達成を目指し、再就職のためにハローワークを利用される方に対する積極的な窓口誘導・求職登録勧奨とともにバリエーションに富んだ求人情報誌の作成・提供に取り組みました。

窓口誘導・求職登録勧奨では、初めて来所した求職者へはスムーズな窓口誘導となるよう積極的な声掛け等に取り組んだほか、職員交代制によるフロアー巡回を新たに導入し、窓口利用が進むよう工夫も行いました。また、再来所の求職者及び雇用保険受給者の窓口誘導にも努め、求職者ニーズの把握とともに個別求人情報の提供、求職者担当者制等サービスメニューの提案・利用による早期再就職の支援を実施しました。

求人受理時は仕事内容等の詳細確認、求人条件緩和の提案を実施し、リフレッシュ求人・仕事と子育て両立求人・高齢者応援求人をピックアップした掲示を行ったほか、求人情報の作成・提供では、新着求人情報、継続求人情報に加え、高齢者向け、土日休みのパート向け等に分けるなど、ニーズに沿った複数種類の求人情報誌を作成・配布しました。

②中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の職業相談技法のスキルアップと取組意識の改革の観点から、部門内ミーティングの場やOJTを通じ、求人条件相違等に関する事例検討の実施のほか、マッチング機能に関する業務の目標値の達成への意識の醸成に向けた研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人者、求職者が様々なハローワークの給付制度やサービスを利用していただけるように、庁舎内の他の案内表示やチラシ・パンフレット類の陳列状況を利用者目線で再点検し、表示位置や陳列場所・方法を見直すなどの改善を行いました。

また、令和2年1月のハローワークシステムの刷新時には、パソコン操作に不慣れな方々であっても容易に求人情報検索等の操作ができるように入力ガイド等の作成・掲示に取り組みました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

主要指標では、雇用保険受給者の早期再就職件数は目標を達成したものの、就職件数及び充足件数は目標を下回る結果となりました。

また、就職及び充足件数に関連する「求人に対する紹介率」、「求職者に対する紹介率」においても目標を下回っており、求人者、求職者へ各種サービスの提供を充実させていくことが重要と判断しています。

このため、求職者への求人情報の提供、求人者への求職者動向等を踏まえた提案を確実に行うとともに、求人充足会議の充実やマッチング精度の向上を図り、求職者サービス及び求人者サービスの両面での向上を図っていきます。

また、分野別の就職件数では、障害者の就職件数が低調であったことから、障害者専用求人の開拓・確保、各種支援制度の周知・活用を図り、更なる就職促進に取り組んでいきます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所の重点取組事項としている新規来所者の窓口誘導は、新規求職者数の増加につながるとともに、比較的就職意欲が高いとされる早期の段階で紹介に結び付けることができ、早期の再就職に一定の効果がみられる状況にあります。

今後も、新規求職者の窓口誘導及び雇用保険受給者の認定日における相談等を実施することにより、求人情報の提供、再就職支援サービスの提案の機会を確保し、精度の高い求人・求職のマッチングを積極的に実施することにより再就職の促進を図っていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

令和元年度第4四半期には、米中貿易摩擦、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、製造業を中心に新規求人数の減少がみられたことから、管内事業所に対する求人数確保の働きかけを行いました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 等の就職件数	障害者の 就職件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	2,326	2,074	919	32.1%	50.6%	52	185	8,271	1,129
目標	2,428	2,160	724	35.5%	53.4%	51	212	9,090	1,110
目標達成率	95%	96%	126%	90%	94%	101%	87%	90%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率